

(別紙様式2)

普及指導員調査研究報告書

課題名：ルーラル・県境・フェスタの今後の方向について

岩国農林事務所農業部 担当者氏名：金谷京子、牛見哲也

<活動事例の要旨>

ルーラル・フェスタの活動支援を15年間継続してきた結果、多くの課題が出されてきた。これまでの経緯や成果・問題点を整理し、協議会へ提言することで、これからのルーラル・県境・フェスタの方向性を出していく。

1 普及活動の課題・目標

ルーラル・県境・フェスタは平成25年度まで計15回実施してきたが、内容のマンネリ化、集客数の減少、参加組織の高齢化等の課題が出てきた。そこで、参加団体の現状や意向を把握し、今後のルーラル・県境・フェスタの参考とする。

2 普及活動の内容

(1) 実績調査の実施

- ① 調査内容…ルーラル・県境・フェスタの来客者数、来客の状況、売上金額
- ② 調査方法…参加した21の朝市・直売所に調査様式を送付し、回収した。
- ③ 調査結果の集計・分析

(2) 意向調査の実施

- ① 調査内容…ルーラル・県境・フェスタの成果、問題点、改善点
- ② 調査方法…ルーラル・県境・フェスタ推進協議会構成朝市25を3地区に分け、聞き取り調査を実施した。
- ③ 調査結果の集計・分析

(3) 活動の留意点等

協議会構成員は地区代表者のため、参加朝市全体の意見集約が難しいため、25朝市を集まりやすい地区3つ（玖北、玖西、岩国和木）に分け、少人数での聞き取り調査とした。

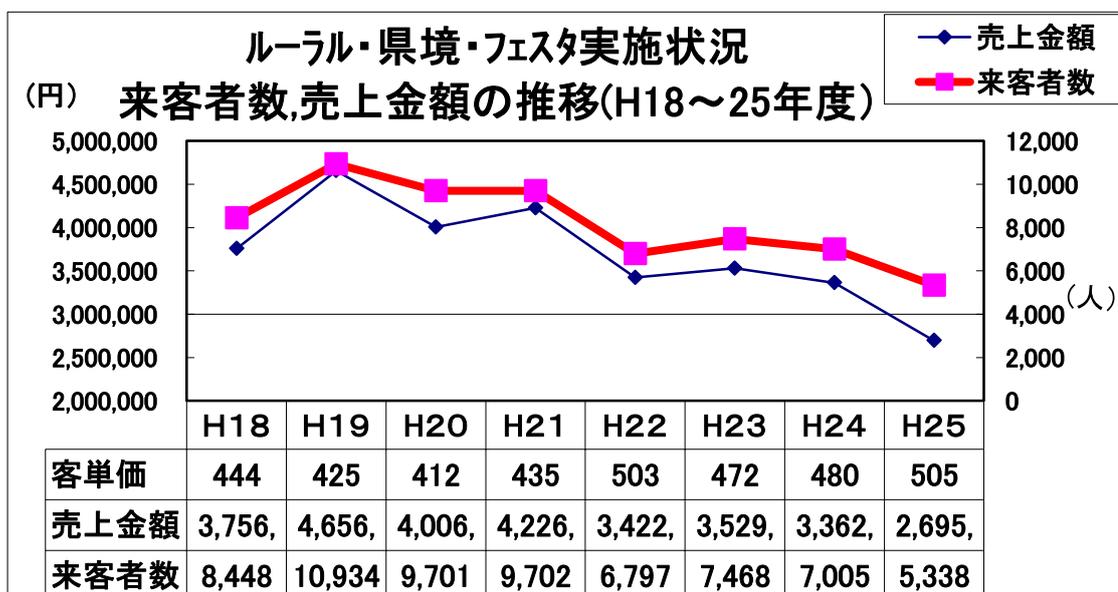
3 普及活動の成果

(1) 実績調査結果

ア 回答朝市数 25

イ 概要

来客数は過去最高時（平成19年度）と比較し48.8%、売上金額は57.9%、と年々減少しているが、客単価は上昇している。



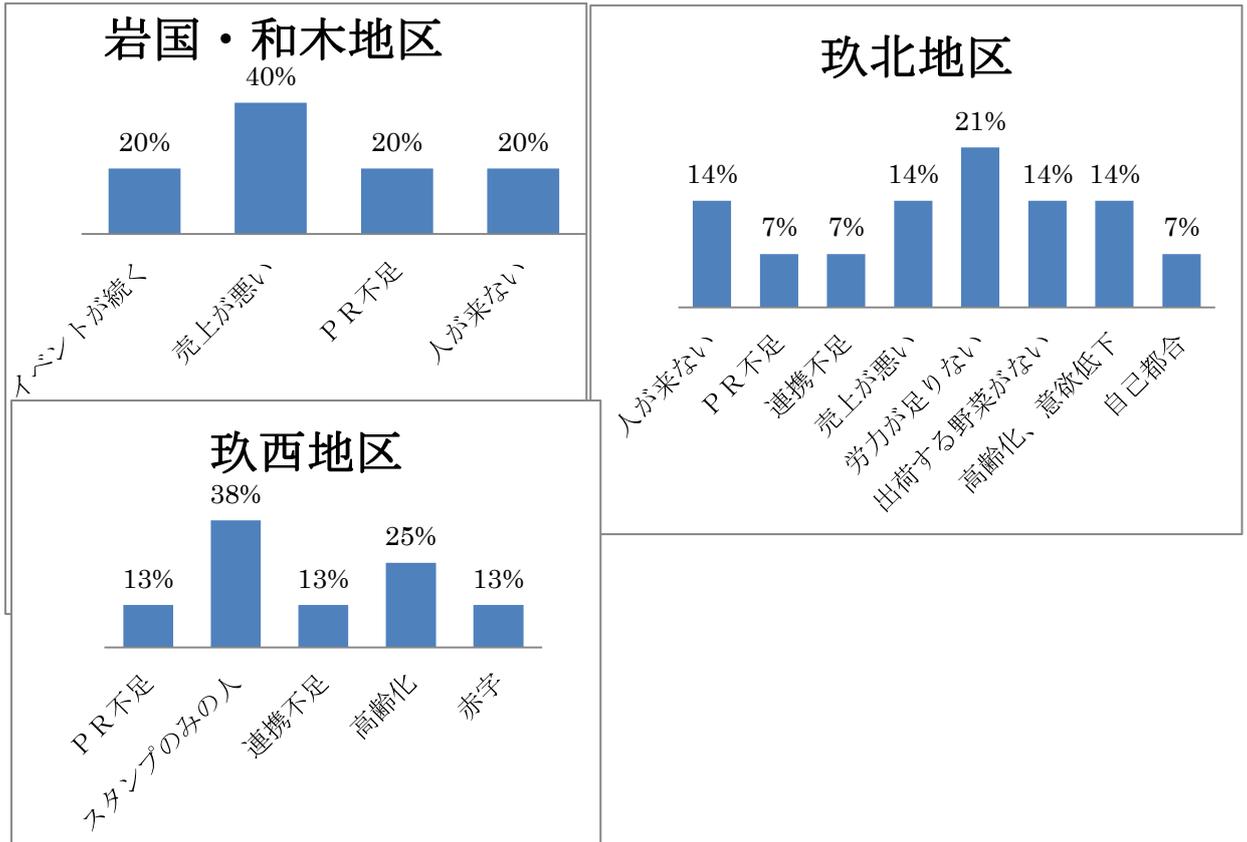
(2) 聞き取り調査のとりまとめ

ア ルールル・県境・フェスタの効果

普段より客数が多い26.3%、自分たちが楽しめて元気が出る15.8%、新規の客が来る10.5%など。

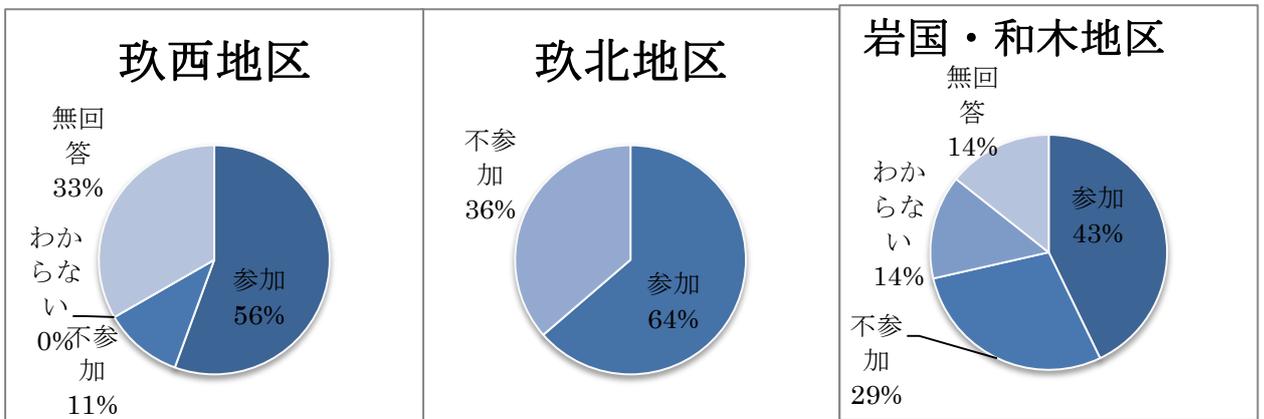
イ 問題点（複数回答）

高齢化で意欲低下26.3%、出荷や準備ができない26.3%、スタンプのみの客が多い26.3%、野菜が売れない15.8%、PR不足15.8%。



エ 来年度の参加意向

参加したい60%（15）、参加しない28%（7）、検討中4%（1）、未回答8%（2）



オ 改善点について

他の部門が支援する形態に

他のイベントや行事と重ねて実施

スタンプラリーやフェスタの期間の延長

玖北だけでも開催日を1日に統一

大きなポスターを制作するなどお金をかけて広報する。

会費の値上げで広報費の確保

地域の回覧板等でPR

(3) 考察

- ・来場者数は年々減少し、売上総額も減少している。
- ・フェスタを始めた当初に比べて地域のイベントが増え、集客数が減っている。
- ・高齢化で野菜栽培や出荷運搬ができなくなっており、意欲の低下も大きい。
- ・フェスタ実施の効果は客数の増加や出荷者の意欲の向上になっていると感じる人が多い。
- ・平成24年度の参加朝市数は25、平成25年度は21、来年度参加希望は15と減少している。
- ・平成26年度は予算的には継続可能であるが、参加朝市数が増加しなければ平成27年度予算は不足する。
- ・玖西地域は地域活動としての位置づけをしているところが数カ所あり、玖北と共に来年度参加意向が比較的高い。
- ・ルーラル・県境・フェスタを年一度の生産者との交流の場として野菜栽培を行うところもあり、農村の活力維持の一助となっている地域がある。
- ・行政の職員数も減少しており、フェスタ支援にも地域差が大きい。
- ・県内でもルーラルフェスタを継続しているのは3カ所、来年度1カ所活動停止予定。

(4) 今後の開催方法（案）の作成・提示

以上の調査結果を踏まえ、今後のルーラル・県境・フェスタの実施方法について以下の3つの（案）を3月17日の協議会で提示する。

① フェスタは止める

- ・商工会等と連携を取り、個々の朝市が参加できるイベント情報を提供する。

② フェスタは継続

- ・チラシ印刷・スタンプラリーを継続実施（参加組織が減少すると経費負担増）

③ フェスタ継続

- ・チラシ印刷中止（経費節減）
- ・スタンプラリーは実施

- ・ルーラル・県境・フェスタの効果や問題点の整理ができ、参加朝市すべての意向把握の結果から開催方法（案）を作成できた。

4 今後の普及活動に向けて

- ・ルーラル・県境・フェスタは年々参加組織の減少で継続が難しい。今後は協議会を朝市・直売組織のネットワーク組織とし、朝市のノウハウの情報交換や課題解決の場づくり、研修実施をする組織として位置付ける方向が良いと考えられる。